

石崎漁港トンネル航路

北海道・上ノ国町



石崎漁港にある旧トンネル式出入口は、松前半島西部を流れる石崎川の河口部に昭和9年に建設された漁港施設である。

沖合漁業の発展と海難事故の防止のため、石崎に船入澗が建設されることとなり、昭和7年に着工、館の岬にトンネルを掘り、これにより岬と堤防によって隔てられた漁港船溜と外海との通航を確保するという特異な機能をもった全国的にも類例が少ない漁港施設であった。

トンネルを通過して澗内に入ると、「館の岬が西北の風を防いで波一つなく、外海の影響をほとんど受けることがないので、汐吹(地区)、扇石(地区)などの漁船も、荒天になると直ちに避難した。」(「続上ノ国村史」松崎岩穂著)とされている。

平成14年国の有形文化財に指定。

TOPICS

- ・石崎八幡宮渡御祭 8月17日～18日 開催
- ・特産品 ホッケの開き

お問い合わせ先

上ノ国町産業課水産商工観光グループ

TEL / 0139-55-2311

URL / <http://www.town.kaminokuni.lg.jp/>

【交通】

バス / JR上ノ国駅から30分

車 / JR上ノ国駅から20分

